

指定職員の任免は、総裁がすべて直接これを行うことになっている。すなわち職員が始めて指定職員となること、換言すれば総裁が管理職のポストにある職員に始めて参与、参事、副参事または技師の呼称を付与すること（これを登用という）はもちろん、参事が2級のほう給を受ける技師になったり3級のほう給を受ける技師が副参事になったりするよう、呼称を異にする同格の指定職員となること（これを転用という）や、参事が参与になったり、3級のほう給を受ける技師が2級のほう給を受ける技師になったりするよう、下位の指定職員が上位の指定職員になること（これを昇格という）、あるいは反対に上位の指定職員が下位の指定職員になること（これを降格という）、その他指定職員の退職、免職はすべて総裁が直接これを発令するのである。

指定職員が労働組合活動を禁じられていることは、管理職であるからいうまでもないが、時間外や休日であっても必要な場合には執務しなければならぬとされているので、そのほう給は登用の際に相当高額に増額されるのであって、ほう給も別表2のように一般職員よりはるかに高額となっている。そのかわり、一般職員が受けられる超過勤務手当や夜勤手当その他の割増賃金に相当する給与は支給されず、他面、遅参や早退などがあっても給与の減額を受けることはない。また一般職員と異なる点としては、指定職員で各クラスの1号ほうを受けてから3年以上在職し、功績が顕著な者は、とくに月額7,000円以内の年功加ほうを受けられることがあげられる。しかし扶養手当、勤務地手当および諸種の加算給を受けられることや、これら諸給与の支払方法については、指定職員も一般職員と同様になっている。

2 役付医療職員

医療関係の業務に従事する職員のうち、つぎに掲げる範囲の職員のことで、指定職員とみなされるものである。正規の指定職員のような呼称は付与されないが、労働組合活動を禁じられている点と、時間外や休日であっても必要な場合に執務しなければならぬ点は、正規の指定職員と同様であり、その給与体系も正規の指定職員と同様であって、ほう給は別表2のように1本の通し号ほうとなっているが、その範囲内で職名別により最低最高号ほうが9段階（医師が6段階、薬剤師が3段階）に定められていることと、各最高号ほうを受けてから3年以上在職し、功績が顕著な者は、1回にかぎりさらに1号ほうの特別昇給を受けられるようになっていること、および役付医療職員としてのほう給の決定方や昇給の仕方が他のものとは異なり、特殊な方法で行われることが、正規の指定職員とは異なっている。扶養手当、勤務地手当、諸種の加算給を受けられることや、その支払方法が一般職員と同じであることは、正規の指定職員と変りがない。

役付医療職員の範囲と数（昭和32・6現在）

本社課長および室長（医師出身者）	2
院長	40
副院長	9
医長および医長心得	169
副医長	109
診療所長および所長心得	145
派出診療所長（特に指定したもの）	3
療養所長	1
薬剤長	41
副薬剤長	9
衛生試験室長	9

保健課長（医師出身者）	4
保健管理所副長	3
保健管理所支所予防主任	7
総婦長（とくに指定したもの）	1
合計	552

3 特に指定する船舶職員

連絡船の運航業務に従事する職員のうち、つぎに掲げる範囲の職員のことである。これも役付医療職員と同様に呼称は付与されないが指定職員とみなされ、労働組合活動の禁止や、必要の場合の時間外または休日勤務の義務を負わされているので、その給与体系も指定職員と同様である。そのほう給は別表2でわかるように、1本の通し号ほうとなっているが、全員がポストによってA、Bの2職群に分類され、その職群別に最低最高号ほうが定められていて、職群ごとの最高号ほうを受けてから3年以上在職し、功績の顕著な者は1回にかぎり、さらに1号ほうの特別昇給を受けられる点は役付医療職員に似ている。しかしとくに指定する船舶職員として特異な点は、海上勤務に服する場合の調整号ほうが2号ほうある点であり、その他の点では給与に関するかぎり、正規の指定職員および役付医療職員と同様である。

とくに指定する船舶職員の範囲および数（昭和32・6現在）

船長	羊蹄型乗組および専属	8
	青函型乗組および専属	20
	宗谷型乗組	1
	徳寿型乗組	2
	瀬戸型乗組および専属	6
	第3宇高型乗組および専属	2
	青函連絡船予備	4
	宇高連絡船予備	2
	関釜連絡船予備	1
一等運転士	青函連絡船	2
機関長	羊蹄型乗組および専属	8
	青函型乗組および専属	20
	宗谷型乗組	1
	徳寿型乗組	2
	瀬戸型乗組および専属	6
	第3宇高型乗組および専属	2
	青函連絡船予備	4
	宇高連絡船予備	2
	関釜連絡船予備	1
一等機関士	青函連絡船	2
事務長	羊蹄型乗組および専属	8
	青函型乗組および専属	6
	徳寿型乗組	2
	瀬戸型乗組	3
	青函連絡船予備	3
無線通信長	羊蹄型乗組および専属	8
	青函型乗組	3
	徳寿型乗組	1
	青函連絡船予備	1
船員区長		3
船員区助役		1
棧橋長		5
棧橋支所長		1
棧橋助役		1
合計		142